

OPIE'22 における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

内閣官房新型コロナウイルス感染症対策室のガイドラインと、パシフィコ横浜作成「パシフィコ横浜における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」を踏まえ、一般社団法人日本展示会協会作成「展示会業界における COVID-19 感染拡大予防ガイドライン」も参考に、弊社が展示会開催期間中の感染リスクを低下させるために設けたガイドラインとなります。

<基本の方針>

感染リスクを高める3密 ①換気の悪い密閉空間 ②多数が集まる密集場所 ③間近で会話が発生する密接を回避するための、会場構成と現場運営を計画し、参加者（出展社・来場者・関係者・協力会社）へ具体的対策の周知・徹底を図る。

1. 【主催者が実施する感染防止対策】
2. 【出展社に依頼する感染防止対策】
3. 【来場者に依頼する感染防止対策】

1. 【主催者が実施する感染防止対策】

■開催前

[参加者の管理と感染対策の呼びかけ]

- ・展示会公式 WEB サイト、来場事前登録ページ、メール配信等による参加者への感染防止徹底の呼びかけ
- ・体調の悪い人への展示会不参加の呼びかけ
- ・来場登録は WEB での完全事前登録制とし、予定来場者数を事前に把握
- ・出展社バッジ発行による開催時会場内の出展社スタッフ数の事前把握

[運営・動線計画]

- ・通路幅は 3m 以上確保
- ・サイン看板の設置による基本的な生活様式徹底の呼びかけ
- ・来場登録は WEB での完全事前登録制とし、QR コードシステム採用により受付の簡略化

[衛生計画]

- ・展示ホール入口に消毒液を設置し来館者に手指の消毒を義務付け
- ・展示ホール内に設置する休憩所・ラウンジなどに消毒液を設置
- ・サーモグラフィー等の機器を準備し来館者を入館時に検温

[その他]

- ・救護室の設置と看護師の常駐（会場との連携）
- ・感染疑い者発生時のマニュアルを作成し主催・会場・協力会社間に周知
- ・新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）インストール・登録の推奨
- ・神奈川県 LINE コロナお知らせシステム登録の推奨

■搬入出期間、及び開催期間中

- ・全入館者のマスク着用徹底の呼びかけ
- ・サーモグラフィーによる入館時検温実施
- ・会場入口、その他人の出入り場所へ消毒液を設置し利用を促すサインを設置、定期的に補充
- ・頻繁な会場内の換気
- ・館内アナウンスで3密注意アナウンスの実施
- ・必要により収容者数の把握と最大収容者数を超えた場合の入場制限の実施
- ・作業終了後、閉館後の速やかな退出を促す
- ・セミナー等は、登壇者と聴講者との距離を2m以上あけ、演台にアクリル板などの飛沫防止のための遮蔽を設置し、聴講者間距離は適切な身体的距離を保てるレイアウトを作成
- ・定期的なセミナー会場の座席等を消毒・清拭
- ・すべてのセミナーは聴講者の個人情報を取得する
- ・聴講料支払いなど現場での金銭のやり取りが発生しないよう、オンライン決済を導入する

■会期終了後

参加者情報（氏名・連絡先）の保管・管理（会期終了後最低3週間）

※感染が発生した場合は、感染経路特定のため、必要情報を政府機関・自治体の要請により開示いたします。

2. 【出展社に依頼する感染防止対策】

■開催前（準備期間）

[3密防止を踏まえたブースデザインの作成]

- ・ブース内が密とならない製品展示や導線計画の工夫の推奨
- ・来場者と接触のあるスペースの亚克力板やビニールカーテン等の遮断物を設置の推奨
(主催者協力施工会社より、有料にて提供可。詳細は出展マニュアル内 P.20 を参照)
- ・デモ・実演における観覧スペースの確保
- ・出展製品等の頻繁な消毒または来場者が展示物にふれにくいような工夫をする

[自社ブースに参加する自社スタッフおよび外注先スタッフの管理および予防対策を計画]

- ・自社および外注先スタッフ日別名簿の作成・保管
- ・スタッフ業務のために必要な防護具(マスク・フェイスシールド等)の手配
- ・ブーススタッフ用マスク及びブースで使用する消毒液の手配

[関連取引先および顧客先へ、来場前の検温及びマスク着用が必須の旨を周知]

※来場者がマスク未着用の場合は入場不可。

[その他]

- ・新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)をインストール・登録
- ・神奈川県 LINE コロナお知らせシステムに登録
- ・自社ブース内の配布物などのデジタル化の推奨
- ・来場者への自社ブースでの飲食物提供は原則禁止

■搬入出期間、及び開催期間中

- ・毎朝の検温と体調のチェック
- ・体調のすぐれないスタッフは直ちに責任者に連絡し、責任者より弊社に報告すること
- ・マスク着用・手洗い、消毒液使用の徹底
- ・高頻度接触部位・他者と共有する物品(出展製品、テーブル、椅子の背もたれ、ドアノブ、電気のスイッチ、電話、キーボード、タブレット、タッチパネル、手すりなど)の頻繁な消毒・清拭
- ・特にウイルス付着の恐れがあるごみ類(マスク、使用済みティッシュ、手袋、消毒シート等)に関しては、分別保管の上、持ち帰って廃棄
- ・自社ブースへの大声での呼び込みや、会話は禁止
- ・デモ・実演・商談の際はマスクやフェイスシールドを着用し、直接触れる場合には手袋の着用を検討する
- ・デモ・実演は録画データの利用を検討する
- ・デモ・実演は密にならないよう観覧者の間隔をとる
- ・自社および外注先スタッフ、来場者の日別名簿作成、管理を行う
- ・名刺交換やパンフレット配布等はデジタル版を利用、もしくは接触を回避する工夫の推奨

- ・搬入出期間中の作業後、開催期間中の閉館後はブース内の清拭消毒をした上で速やかに退館する

■会期終了後

自社および外注先スタッフ、来場顧客情報（氏名・連絡先）の保管・管理（会期終了後最低3週間）

※感染者発生時には、感染経路特定等の理由により必要個人情報を政府機関・自治体の要請により開示をお願いすることがあります。

3. 【来場者に依頼する感染防止対策】

■会期前

- ・来場登録は展示会公式 WEB サイトからの完全事前登録制
※個人情報の登録を拒否した場合は入場をお断りする。
- ・展示会場での商談は、極力事前に日時調整し、後日 WEB 会議などオンラインも活用するなど会場での商談が必要以上に長引かないよう工夫し、名刺交換も可能であれば電子的に実施する
- ・新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）をインストール・登録を推奨
- ・神奈川県 LINE コロナお知らせシステムに登録を推奨

■会場入場時

来場当日に下記に該当する場合は、展示会場への入場をお断りする

- ・検温で 37.5 度以上の発熱がある場合
- ・咳・咽頭痛・息苦しさなどの症状がある場合
- ・過去に新型コロナウイルスに感染し、感染症陰性結果が出てから 2 週間以上経っていない場合
- ・その他体調がすぐれない場合（味覚・臭覚異常、疲労感や倦怠感を強く感じるなど）展示会場への入場時に下記ご協力をいただけない場合は入場をお断りする
- ・マスクの着用
- ・消毒液による手指の消毒
- ・サーモグラフィー等による検温
- ・展示会場への入場時に規定収容人数を超える場合は入場規制をかける場合がある

■入場後（商談時）

- ・会場ではマスクの着用と頻繁な手洗い・消毒を実施し、密になり得る状況での長時間の商

談は避ける

- 出展製品等に触れた場合はこまめに手指を消毒する
- 商談時に大声で話すことは避け、出展者とも最低 1m、できれば 2m 確保するよう努める
- 商談や訪問したブースについては可能な限り日時・相手先担当者等について記録する
- 感染が発生した場合は、感染経路特定のため、主催者より必要情報を政府機関・自治体の要請により開示する旨を同意いただく

株式会社オプトロニクス社